

福井大学研究シーズデータ

名前・学部・学科等	医学部 第三内科 出村芳樹				
研究情報の分類	シーズ 特許 新製品 分析/解析 調査				
研究分野の分類	13	以下の18項目から一つ選び番号を左欄に記入する。 1.物理系 2.エネルギー系 3.化学系 4.バイオ系 5.環境系 6.海洋・宇宙系 7.交通系 8.機械系 9.材料系 10.電子・電気系 11.情報系 12.建築・建設系 13.医学系 14.健康・保険系 15.看護・福祉系 16.農業・林業系 17.水産・畜産系 18.その他			
重点研究分野への該当	I T ナノ バイオ 環境・エネルギー その他				
キーワード(5個以内)	FDG-PET	dual-time point	Lung cancer	間質性肺炎	
研究情報の名称	呼吸器疾患診断における Dual time point FDG-PET 画像の有用性の検討				
概要					
<p>Dual-time FDG-PET において、SUV とともに、Retention index はより病変の進展速度に関係することを我々は2003年、JNM に報告した。また、その SUV 値、Retention index は、その病理像に特徴づけられることも示した。そこで、我々は、肺癌の病理、病期診断、予後、および、びまん性肺疾患（間質性肺炎）の病理診断、進展速度の予想に Dual-time FDG-PET が有用であるかを明らかにしたいと考えている</p>					
<p>近年CT画像診断の進歩により、発見が急増しているが、現在、診断や治療判定の困難な、間質性肺炎の予後改善が急務である。また現在、診断のために行われている外科的肺生検は危険度や侵襲が強すぎるうえに診断情報としても完全ではない。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>高分化能CTによる、肺野濃度の差異、解剖学的情報 + FDGの集積度および、その経時的差異等（有用性の期待可能な画像情報の融合）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>全く異なる画像情報を組み合わせることにより、新たな医療情報を獲得する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>外科的肺生検の必要性を減少させる + 従来の方法では獲得できなかった新たな情報</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>疾患予後の改善および臨床への実用化</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>新概念に基づくイメージングに関する研究(基礎医学と臨床研究の連携)へのアプローチ</p>					
関連している企業・大学・団体等	福井大学医学部高エネルギー研究所				
関連する特許1件					
関連する論文1編	18F-FDG accumulation with PET for differentiation between benign and malignant lesions in the thorax. Demura Y et al. J Nucl Med. 2003 Apr;44(4):540-8.				